

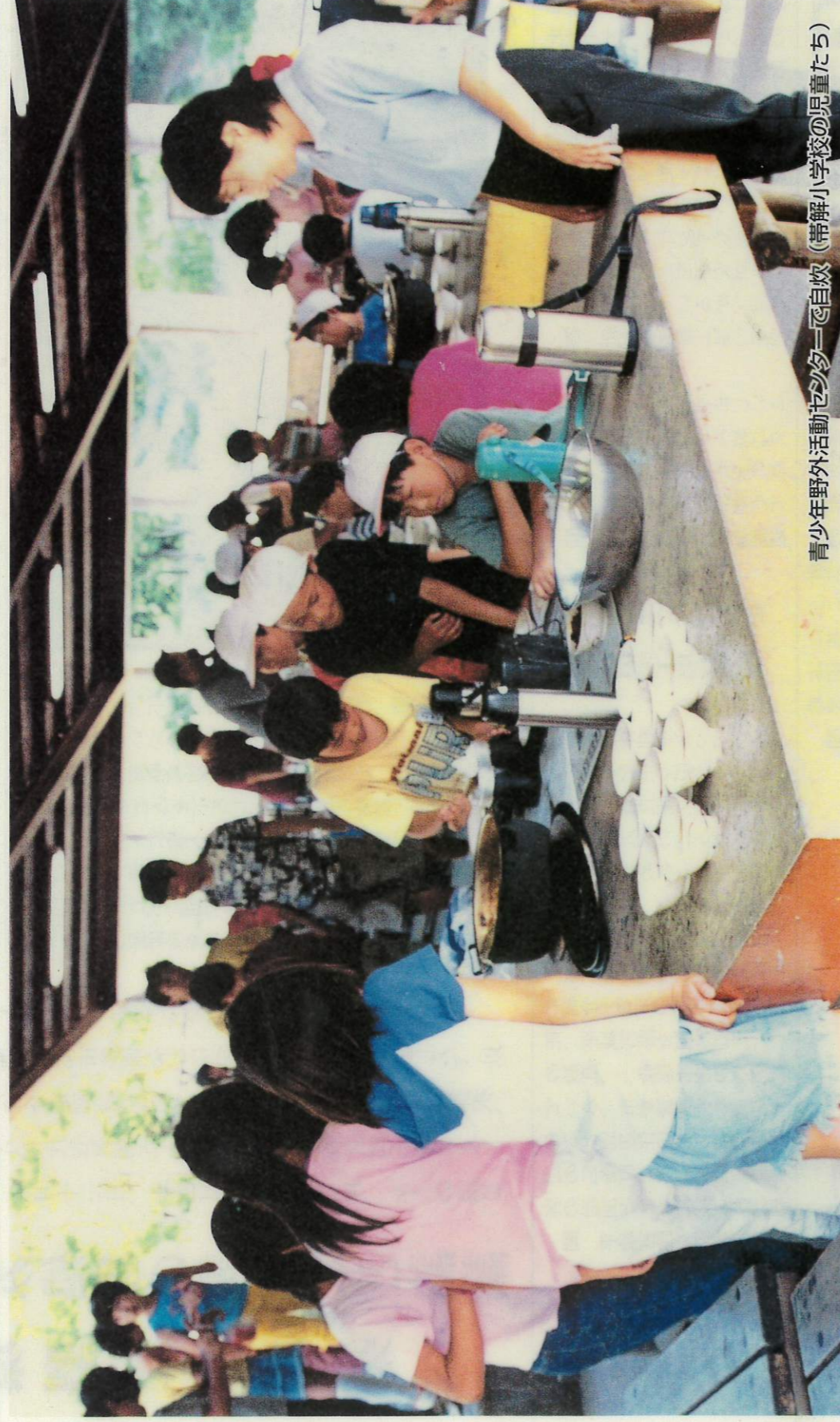
No.67

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員 会

奈良市議会だより



〒630-8580
奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734



青少年野外活動センターで自炊(帯解小学校の児童たち)

6月定例会

議長に山本清氏を再選

副議長に和田晴夫氏 = 議会役員を改選 =

平素から、市民の皆様におかれましては、市議会活動に対しまして、格段のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私ども、このたびの六月定例会におきまして、奈良市議会議長、副議長にそれぞれ選任され、その責任の重大さを痛感するとともに、これまでの経験を生かしながら、市民の皆様から愛される議会を目指し、職務を全うする決意でございます。

さて、二十一世紀の幕開けとともに、本格的な地方の時代が到来し、国では、中核市指定要件の緩和や特例市の創設、市町村合併の促進など、地方分権に向かつての体制づくりが進められており、各自治体の特色や独自性を生かした施策の推進が求められる中で、その進む方向によっては、自治体間に格差が生じるものと思われま

このような状況のもと、奈良市では来年度の中核市移行に向けた準備が着実に行われており、市議会といたしましても、世界遺産を始め文化財の宝庫である「歴史のまち」が、住民本位の温かく、そして個性あふれる「ふれあいのまち」としても大きく発展するよう、誠心誠意取り組んでまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

就任のあいさつ



議長 山本 清



副議長 和田 晴夫

議会役員の新選を行う六月定例会は、六月八日から十九日までの十二日間の会期で開き、議長に山本清氏を再選、副議長に和田晴夫氏を選出しました。また、常任委員会の改編を行う委員会条例の改正と五常任委員会の委員の選任を行ったほか、議会運営委員会、議会だより編集委員会の委員の選任、中核市検討特別委員会の委員の交代などを行いました。また、市長から提出された中核市の指定に係る申出について外三十七議案はすべて原案どおり可決しました。さらに、四件の請願書の審議を行ったほか、議員提出の意見書一件を可決しました。

搬入車両の検査 不定期に実施

事業系ごみの分別収集徹底で

問 いまだ事業系のごみの分別収集は徹底されていない。事業所に問題があるのか搬入業者の問題があるのか、実態をどのように把握しているのか。また、展開検査を行っているが、その内容と効果は。また、午前六時からの搬入と土、日曜日の搬入の取り扱いは。

答 事業系ごみの分別収集については、双方に問題があると理解している。許可業者

環境

質問と答

本会議

弁

循環型社会構築へ

ごみ処理の課題など論議

六月十三日、十四日の本会議では、九人の議員（うち代表質問五人）が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、ごみ処理の適正化や教科書採択、福祉、都市整備などについて質問がありました。以下は、質問と答弁の要旨です。

の搬入車両の展開検査は、十三年四月末より不定期で九日間実施した。燃やせるごみを対象に、ピットに投入する前に収集車からごみを下ろし、市外ごみや産業廃棄物等が混入されていないかを職員が手作業で点検し、不適切なものは、業者に持ち帰らせた。悪

質な業者には、誓約書等で指導を徹底し、清掃業務審議会での答申に基づく処分等の規定によって措置していく。また、許可業者に対しての早朝六時及び土、日曜日の特別搬入制度の根本的な見直しを含めて検討し、搬入管理の適正化に努める。



ピット前で実施された搬入されたごみの展開検査（環境清美工場）

環境清美工場移転は みんなで協力を

問 市の環境清美工場周辺は、現在では人口が密集している。住民の健康や安全の点から、この場所でごみ焼却を続けていくことは望ましいことだと思うか。

答 新たな清掃工場の予定地も物色はしているが、清掃工場があることを不安がられると、どこへ行っても地元として受け入れできないということになる。従って、現環境清美工場の焼却炉について、ダイオキシンの発生を抑制するための改良工事やばい煙防止カーテンの設置など、国の基準に合った対策を講じ、万

奈文研に対策を中出 平城宮跡周辺のごみ散乱

問 平城宮跡を訪れる観光客の増加とともに、ごみが周辺の二条町、佐紀町に放置されると周辺住民から指摘されている。市が管理する道路上の散乱、一般廃棄物の処理責任、平城宮跡を観光資産として紹介する市の責任と対策は。

答 平城宮跡の管理者である奈良国立文化財研究所が、平成五年に、ごみを持ち帰ってもらうためにごみ箱を撤去しました。付近のごみ散乱については、奈良国立文化財研究所に対策を申し出るとともに、市も協力体制をとっていく。

九議員に表彰状 全国市議会議長会

五月二十日、東京で開かれた第七十七回国市議会議長定例会で、次の九人の議員が表彰を受けました。

- 議員三十年以上特別表彰
横井 健二 橋本 和信
- 議員十年以上表彰
山口 誠 中村 篤子
上原 尚 大井 国崇
岡田 佐代子 黒川 恵三
森 純男

教育

教科書の採択は 公正・公平に行う

問 教科書採択は、学習指導要領だけでなく、基本は日本国憲法と教育基本法の理念に基づいて、公正・公平に行うことが必要と思う。歴史の事実をわい曲する教科書、現在の憲法を否定する立場に立つ教科書は採択すべきでないと思うがどうか。

答 教科書の採択については、関係法令及び通知等に則り公正・公平に行う必要がある。歴史認識については、様々な考えがあると承知してい

るが、教科書に関しては、すべて文部科学省が、教科書検定の基準等関係法令及び規則に基づいて行った検定に合格しているものと考えている。採択は、公正・公平に行われるものと考えている。

行政姿勢

全世界に 平和の大切さを 世界遺産都市奈良から

問 世界的な文化遺産を有する本市の姉妹都市に呼びかけ、共同して世界に向け、国際平和を訴える取り組みをする考えはないか。

答 昨年には、関西駐在十五カ国の総領事を招いての平和の集いを開催し、世界遺産を平和のシンボルとして、世界に向かって平和の大切さを

訴えてきた。今後、ユネスコ・アジア文化センターなど関係機関と連携して、世界遺産都市・国際文化観光都市奈良から全世界に向けて、世界遺産を有する友好都市・姉妹都市に働きかけるなど、あらゆる機会を利用して平和の大切さを訴えていきたい。

中間報告を行う 中核市検討特別委員会

今定例会で、昨年九月定例会以降の、中核市検討特別委員会の審査経過について中間報告がありました。委員の質疑等その概要は次のとおりで

す。なお、委員会は今後も調査検討が続けられます。

- 県単独事業の移譲に伴う市の負担
- 普通交付税の交付係数アップに伴う交付額
- 市民や職員にしわ寄せのない行政改革の推進
- 市民サービスの向上など重要課題への取り組み
- 外部の有識者の参加による行政改革の推進
- 保健所の改修費と新保健所の建設予定
- 県から保健所に派遣される職種別人数と勤務条件
- 食品衛生法関係許可更新手続きの処理体制
- 精神保健福祉法の改正と保健所業務
- 狂犬病予防に関する抑留施設の改修等
- 産業廃棄物処分場の引き継ぎ後の対応
- 産業廃棄物処分に関して、警察組織との連携
- 産業廃棄物処分場の監視体制等
- 県費負担教職員研修と市の教育センターの設置

中核市の指定に係る申出を可決 移行に向け法手続き開始

本市は、平成十四年四月からの中核市への移行に向け、準備を進めてきたところであり、今定例会において、地方自治法に定めるところにより、総務大臣に対し中核市の指定に係る申出を行うことについて、議会の議決を求め、議案が提出され、原案どおり可決しました。

総務大臣への申出は、県の同意を経て、八月に行われる予定です。

中核市になると、市民生活に深い福祉、保健衛生、都市計画、環境保全などの事務を、身近な市役所で直接行うことから、これまで以上にきめ細やかな施策の展開が可能となります。また、都市としてのイメージアップが期待できます。

人事案件

- ◇監査委員
議員のうちから選任する監査委員に米澤保氏、横井健二氏を選任することに同意
- ◇固定資産評価審査委員会の委員
青木信篤氏の再任に同意

社会的な引きこもりに 電話相談など実施

問 社会的な引きこもりの相談窓口、専門的な相談員についてどのように対応するのか。

答 心の問題を抱える青少年や家族に対して、これまでにも児童相談所、保健所、精神保健福祉センター等で相談に

老人保健福祉計画等 推進を協議 高齢者保健福祉協議会設置

問 平成十三年二月に設置された高齢者保健福祉推進協議会の目的や役割をどのように考えているのか。また設置要綱には、委員の任期は二年と定めているが、最初の委員の任期は十四年三月三十一日までとあるのはなぜか。

答 老人保健福祉計画及び介護保険事業計画の推進や見直しについて、各界の意見を反映させるため、市民の代表者、保健医療の福祉関係者や学識経験者等の参加をいただき設立した。任期については、中核市への移行に当たり、設置することができる老人福祉専門部会との関連を今後十分検討する必要から、十四年三月三十一日までとした。



応じている。市においても、健康増進課で心のケアも含めて、保健婦や心理相談員による電話相談や来所による健康相談、また、月一回、医師による心とからだの悩みよろす相談を実施している。相談員については、児童や思春期の精神保健の専門家が少ないのが現状であるので、今後、国において専門家を養成するため、医師や保健婦、看護婦等

を対象に、研修が開催される予定である。

障害者福祉 関連予算の増を

問 障害者福祉関連の予算が減らされている。共同作業所への運営費補助等障害者福祉の予算を増やすべきではないか。

答 障害者福祉関連の予算は、必要性、効果等を勘案し、他事業との関連等事業の見直しを進めてきたところであるが、重点施策の増額にも努めてきた。

今後も障害者の社会参加と生活支援のための事業を積極的に進めていきたい。

からだの悩みよろす相談（保健センター）を実施

五常任委員会に改編

各常任委員会間の所管事務量の均衡を図るとともに、中核市への移行を踏まえ、新たな行政課題に対応するために、奈良市議会委員会条例の一部を改正し、現在の四常任委員会の数を一つ増やし、五常任委員会としました。

委員会の名称、委員定数及びその所管は次のとおりです。

- ◎総務水道委員会 八人
市長公室、総務部、税務部、出納室、選挙管理委員会事務
- ◎産業文教委員会 九人
経済部、農業委員会事務局及び教育委員会の所管に属する事項
- ◎厚生委員会 九人
市民部、民生部及び福祉部の所管に属する事項
- ◎環境防災委員会 九人
企画部、環境清美部及び消防の所管に属する事項
- ◎建設委員会 九人
建設部、都市計画部及び都

都市整備 西大寺北地区に 防災機能を備えた公園整備

集しているため、災害時に延焼を防止し、避難地や救助活動の基地となるような防災機能を備えた公園を整備する必要があります。現在県と協議を行っている。地域ふれあい会館と併せた防災公園とし、さらに、地域の人々が運動にも触れてもらえるような公園として整備していきたい。



西大寺北地区に集まっている

意見書

市整備部の所管に属する事項
.....

今定例会で可決し、政府に提出した意見書は次のとおりです。

▽道路特定財源に関する意見書
道路特定財源を一般財源化など他に転用することなく、地方の道路財源を確保し、市町村道から高規格幹線道路に至る道路網の整備を引き続き推進することを強く要請する。

その他の主な質問事項

- 地方交付税の見直し
- 平成十二年度決算見込み
- 外部監査制度の導入
- サービス残業の廃止
- 低公害車の導入
- 軽自動車税の賦課期日と閉庁日の廃止
- 市の雇用対策
- 不良債権処理と失業者増
- ハンセン病患者の人権回復
- 文化芸術振興と若手芸術家育成
- 奈良ごろう閉店の影響
- 学校園における事故対策
- 小中学校の絶対評価への対応
- 中学校における進路指導
- 学校評議員制の導入等
- 学校週五日制と地域の対応
- 少人数授業の導入状況
- あおによし教育改革プログラム
- 都市計画マスタープラン
- 京奈和自動車道のルート決定とその影響
- 近鉄奈良駅前整備
- J.R奈良駅舎の保存
- 近鉄学園前駅南再開発
- ル設計上の問題と今後の対応
- 治水対策
- 水洗化の促進対策
- 介護保険制度の周知
- 介護保険料低所得者対策
- 高齢者優遇措置の存続
- 障害者福祉措置制度から利用契約制度への移行と周知
- 障害者福祉権利擁護事業
- 介護保険料滞納者の実態とペナルティー
- 特別養護老人ホーム待機者数と施設整備計画
- 保育所待機児童の解消計画
- 児童・生徒育成連絡会の活動成果と今後の課題
- ごみ焼却炉の焼却能力
- 一般廃棄物処理基本計画の減量化量の引き上げ
- 生ごみのたい肥化推進と補助金の増額
- マンション管理適正化法とトラブル相談窓口の設置
- 樹木の保存条例の制定等今後の取り組み

請願

三月定例会で企画建設委員会に付託し、継続して審査を行ってきた次の請願書二件は、今定例会で採択しました。

- ▽生活バス路線の確保に関する請願書
- ▽浸水対策に関する請願書

また、今定例会に次の二件

の請願書が提出されましたが、不採択となりました。

- ▽国に対して「緊急地域雇用特別交付金事業の改善・継続」と「緊急の就労事業」の意見書の提出を求める請願書
- ▽消費税の大増税に反対し、税率を三％に引き下げることとを国に求める意見書決議に関する請願書

環境防災委員会



松村和夫
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
(民主市民連合)



大井国崇
副委員長
市議会だより編集委員
(公明党幹事長)



山口裕司
委員長
市議会だより編集委員
(日本共産党市議団)



峠宏明
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
市議会情報公開審査委員長
(交政会)



原田栄子
委員
市議会情報公開審査委員
(日本共産党市議団)



土田敏朗
委員
市議会情報公開審査委員
(交政会)



中村重信
市議会情報公開審査委員
(交政会)



米澤保
委員
(交政会)



堀田征男
中核市検討特別委員
(交政会)

産業文教委員会



山口誠
市議会だより編集委員
市議会情報公開審査委員長
(民主市民連合幹事長)



森田一成
副委員長
中核市検討特別委員
(交政会)



船越義治
委員長
市議会情報公開審査委員長
(公明党)



中村篤子
(日本共産党市議団)



大橋雪子
市議会情報公開審査委員
(公明党)



中木良夫
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
(交政会)



黒川恵三
委員
中核市検討特別委員
(社会民主党市議団)



上原嵩
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
(交政会)



榎木秀
委員
市議会だより編集委員
(交政会)

新しい 議会の構成

()内は所属会派名

総務水道委員会



小林照代
副委員長
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
(日本共産党市議団)



大谷督
委員
中核市検討特別委員
(無所属)



西本直
委員
中核市検討特別委員
市議会情報公開審査委員
(日本共産党市議団)



蔵之上政春
委員
市議会だより編集委員長
市議会情報公開審査委員
(交政会)



岡本志郎
副委員長
市議会だより編集委員
(公明党)



山本清
委員
(交政会)



横井健二
幹事
(政友会)



浅川清一
中核市検討特別委員
市議会情報公開審査委員長
(交政会幹事長)

厚生委員会



藤本孝幸
委員
(民主市民連合)



松岡克彦
副委員長
中核市検討特別委員
市議会だより編集委員
(日本共産党市議団)



岡田佐代子
委員長
市議会だより編集委員
(社会民主党市議団)



松田末作
委員
(交政会)



高橋克己
中核市検討特別委員
(公明党)



高杉美根子
委員
市議会だより編集委員
(公明党)



橋本和信
中核市検討特別委員
(政友会)



中西義次
委員
(無所属)



横田利孝
市議会情報公開審査委員
(日本共産党市議団)

建設委員会



矢野兵治
委員
(無所属)



森純男
副委員長
(無所属)



吉田文彦
委員長
(交政会)



矢追勇夫
市議会情報公開審査委員
(交政会)



金野秀一
委員
中核市検討特別委員
(公明党)



池田慎久
委員
市議会だより編集委員長
市議会情報公開審査委員
(交政会)



和田晴夫
副委員長
(政友会)



日和佐稔南
幹事
(日本共産党市議団幹事長)



松石聖一
市議会情報公開審査委員
(社会民主党市議団幹事長)